

年	自転車センター	当時のできごと／流行語
1963年 昭和 38 年	<p>自転車競技法の施行に基づき、旧（社）大阪府自転車振興会が解散したため、その残余財産（土地建物合計 3, 200 万円）を継承し、業界寄付行為（2, 000 万円）を併せて、自転車産業の振興を目的とした団体として、民法第 34 条により、通商産業大臣の設立許可を受け、大阪市阿倍野区松崎町 1 丁目 43 番地に財団法人関西自転車産業協会を発足させた。</p> <p>初代理事長 石橋助司</p> <p>【事業目的】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自転車に関する知識の普及 ・自転車のデザインに関する研究 ・自転車の品質・性能の安全性に関する調査・研究 ・その他自転車業界の振興 	<ul style="list-style-type: none"> ●スポーツ需要増加 ●ケネディ大統領暗殺 ○バカンス ○ハッスル
1964年 昭和 39 年	<ul style="list-style-type: none"> ●大阪府産業デザイン振興対策協議会と連携をとり自転車及び自転車部品の意匠研究事業をおこなう。 ●自転車知識の普及啓蒙事業として、各種講演、講習会を開催するとともにサイクリング活動への援助をおこなう。 ●第 1 回自転車業界年賀交流会を豊輪閣でおこなう。（以降毎年実施） 	<ul style="list-style-type: none"> ●財団法人自転車産業振興協会設立 ●日本サイクリング協会財団法人となる ●東海道新幹線開通 ●東京オリンピック開催 ○痩せたソクラテス ○ウルトラ C
1965年 昭和 40 年	<ul style="list-style-type: none"> ●大阪府立貿易館の依頼を受けて、英国モールトン自転車の分解試験をおこない、小径車の自転車（後のミニサイクル）開発への先鞭をつけた。 ●（財）大阪デザインハウスの協力を得て、第 1 回日本自転車デザインコンクールをおこない、広く一般から作品を募集し、乗るだけの自転車から創る自転車へ市民参加の道を拓いた。 	<ul style="list-style-type: none"> ●第 2 次サイクリングブームの到来 ●ソ連宇宙飛行士が初の宇宙遊泳に成功 ●朝永真一郎ノーベル物理学賞受賞 ○期待サレレル ○人間像
1966年 昭和 41 年	<ul style="list-style-type: none"> ●常設自転車展示場、PR センターの設立案などを作成し、市民と業界との接点づくりをはじめた。 ●第 2 回日本自転車デザインコンクールを開催した。 	<ul style="list-style-type: none"> ●いざなぎ景気はじまる ●日本人の人口 1 億人突破 ●新三種の神器（カラーテレビ、カー、クーラー）
1967年 昭和 42 年	<ul style="list-style-type: none"> ●電算機の自転車業界への導入促進事業をはじめた。 ●大阪デザインハウス主催による、デザインとカナダ万博視察旅行に杉野安委員に依頼し、自転車利用状況調査を実施した。 ●自転車デザインに関する意識向上事業の実施と第 3 回デザインコンクールの開催。 ●自転車の知識普及事業として、交通ルールと安全乗用普及啓蒙事業をおこなった。 ●御堂筋サイクリングを開催、つづいて大阪城、千里、香里園、長居公園、金岡公園ではようサイクリングを実施。 	<ul style="list-style-type: none"> ●神奈川県にサイクリング専用道路初めて開通（13,3km） ●東京都知事 美濃部亮吉が当選 ●ミニスカートが流行 ●英国からツイギーが来日



自転車センター年表 - 2 -

年	自転車センター	当時のできごと／流行語
1968年 昭和43年	<ul style="list-style-type: none"> ●自転車道路建設促進活動のために協力をおこなった。大阪自転車道路協会の設立に協力した。 ●自転車カーニバルを大阪長居公園で開催し、大阪におけるおはようサイクリングを定着化した。 ●第2回デザインコンクール入賞作品の試作車による欧州4ヶ国(600km)実地走破をおこなった。 ●コンピューターの中小企業共同利用へのアプローチとして、標準システムを作成し、モデル工場を選定した。 ●第4回デザインコンクールの開催。 	<ul style="list-style-type: none"> ●(財)自転車道路協会設立 ●サイクルショー開催 ●三億円強奪事件発生 ●川端康成がノーベル文学賞受賞
1969年 昭和44年	<ul style="list-style-type: none"> ●自転車に安心して乗れる環境づくりのための、土地調査をはじめ。(関西サイクリススポーツセンター開設への第一歩) ●建設委員会発足 委員長 石橋助司 委員 浜田新七、島野尚三、河合淳三、山下勝治、管内敬太郎 ●大阪道路協会設立 ●第5回日本自転車デザインコンクールの開催。 	<ul style="list-style-type: none"> ●ミニサイクルが新車種として登場 ●アポロ11号が月面着陸 ○オーモレツ
1970年 昭和45年	<ul style="list-style-type: none"> ●関西サイクリススポーツセンターを河内長野市に設立することに決定する。 ●事務所を大阪市阿倍野区松崎町1丁目43番地から大阪市阿倍野区王子町1丁目4番28号に移転する。 ●デザイン事業及び電算機事業は、継続して実施。 	<ul style="list-style-type: none"> ●日本万国博開催 テーマ「人類の進歩と調和」 ●よど号ハイジャック事件 ●三島由起夫切腹自殺 ○ウーマンリブ
1971年 昭和46年	<ul style="list-style-type: none"> ●自転車及びその他の体育に関するスポーツセンターを設置運営し、国民の健康と情操の向上を図るため、自転車のスポーツ施設を設置する候補地として、河内長野市のA下里地区、B天野地区にしほり、河内長野市長 井上喜代一、金剛寺管長 岩本為雄、関西自転車産業協会理事長 石橋助司の三者が折衝した結果、金剛寺の寺領 天野地区に決定して土地買収についての契約を完了した。 ●消費者に対する適切な自転車の選定や組み立て・修理技術に関する指導を実施した。 ●自転車デザインコンクールの開催 	<ul style="list-style-type: none"> ●ドルショック 円は変動相場制へ 新レート 1\$308円 ●脱サラムード蔓延 ○ガンバラナクッチャ
1972年 昭和47年	<ul style="list-style-type: none"> ●関西サイクリススポーツセンター開設の具体化に伴い、目的を改め、9月25日通産大臣の寄付行為変更認可を受け、財団の名称を関西自転車産業協会から、自転車センターに改称し、その目的を達成するための事業を次の通りとした。 <ol style="list-style-type: none"> ①自転車に関する知識の普及 ②自転車のデザインに関する研究・指導 ③自転車の品質の安全性に関する調査・研究 ④サイクリススポーツ施設の設定及び運営 ⑤その他本財団の目的を達成するため必要な事業 ●設計 土木部門 住鉦コンサルタント 建築部門 安井建築設計事務所 ピスト部門 日本舗道(株)に決定した。 	<ul style="list-style-type: none"> ●アメリカでバイコロジー運動始まる ●田中角栄の「列島改造論」で地価高騰が始まる ●あさま山荘事件 ●沖縄27年ぶりに日本に復帰 ○恥ズカシナガラ 未婚の母

年	自転車センター	当時のできごと／流行語
	<ul style="list-style-type: none"> ●大阪府の指導を得て、国定公園法、保安林法、砂防法等、関係法令による認可を受けた。 ●自転車業界での電算機利用の研究をおこなった。 <ol style="list-style-type: none"> ①共同管理システム ②生産管理システム ③短期需要予測の研究開発 ●第8回日本自転車デザインコンクールの開催 	
1973年 昭和48年	<ul style="list-style-type: none"> ●関西サイクリススポーツセンター施工業者の決定(株)奥村組、日本舗道(株) ●総工事費用23億円の内日本自転車振興会から18億円の補助をうけて、6月13日起工式を挙行し、同日より着工した。 <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="text-align: center;">○7月撮影の 工事写真</div>  </div> <p style="text-align: center;">正面ゲート プール管理棟 キャンプ場</p> <ul style="list-style-type: none"> ●自転車交通安全懇談会と協力して、大阪城公園でサイクルショーを開催。 ●第9回日本自転車デザインコンクール開催。 このあと世界デザインコンペに移行したため、本事業は完了した。 	<ul style="list-style-type: none"> ●アメリカ西海岸でB M X発祥 ●第一次オイルショック 狂乱物価 ●ガソリンや紙不足 トイレトペーパー騒動 ●江崎玲於奈 ノーベル物理学賞受賞 ○ディスカバージャパン
1974年 昭和49年	<ul style="list-style-type: none"> ●関西サイクリススポーツセンター運営委員会発足 委員長 石橋助司 委員 浜田新七、島野尚三、杉野安、山下勝治、河合淳三 ●7月5日 河内長野市天野町 関西サイクリススポーツセンター施設内で竣工式をおこなう。 <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="text-align: center;">○竣工写真</div>  </div>	<ul style="list-style-type: none"> ●経済成長率 戦後初めてマイナス記録 ●田中角栄首相 金権批判で辞任 ●ニクソン大統領ウォーターゲート事件で辞任 ●佐藤栄作 ノーベル賞受賞 ○ゼロ成長 ○青天のヘキレキ



自転車センター年表 - 3 -

年	自転車センター	当時のできごと／流行語	年	自転車センター	当時のできごと／流行語
1974年 昭和49年	<p>○7月5日 竣工式及び開場式の様子</p>  <p>●7月10日 “自然とスポーツの出逢い” をテーマとし、“森の中のスポーツ公園” をキャッチフレーズとして関西サイクルスポーツセンターがオープンした。</p> <p>●開設当初の施設 サイクリングコース、変わり種自転車、プール、キャンプ場、サイクルアトリエ、遊歩道</p> <p>○7月10日 オープン及びバス新路線開通式の様子</p>  <p>○7月14日 グランドオープンの様子</p> 			<p>●9月大阪府の設計補助金により、フィールドアスレチックを新設した。</p> <p>●科学的経営管理の確立を目指した中期需要予測などの研究開発（予測ニュースの発刊）</p> <p>●経営情報システムの開発及び業界の電算化推進のための指針づくり。</p>	
1975年 昭和50年			1975年 昭和50年	<p>●関西サイクルスポーツセンター事業</p> <p>① “見るレジャーから、するスポーツへ” をテーマに事業推進</p> <p>② 1月3日 スポーツと文化の融和をテーマとして “ぼんざいお正月” を開催した。(以降毎年継続)</p> <p>③ 第4回 「バイコロジのつどい」 全国大会を、関西サイクルスポーツセンターで、小沢環境庁長官を迎えて盛大に開催した。</p> <p>④ シーズンオフ対策として、“思い出バック” を発売した。(以降毎年継続)</p> <p>●業界長期ビジョンの作成のためのメンバー編成 河合淳三委員長を中心に “静かな成長” の時代への業界の対応を模索し、生産 流通 消費 消却等について考える。</p>	<p>●アメリカンC P S C (消費者製品安全委員会) で、自転車安全基準公示</p> <p>●ベトナム戦争終結 ○赤ヘル ○中ピ連</p>
			1976年 昭和51年	<p>●関西サイクルスポーツセンター事業</p> <p>① 従来の職域団体、他域団体、公共団体、学校団体の他にファミリー層、ヤング層が増加の兆し。</p> <p>② 新設施設 サイクル列車 スカイサイクル 自転車競技場の夜間照明施設</p> <p>③ 初詣サイクリングの実施 (以後毎年継続)</p> <p>●ユースホステル建設に伴う河内長野市からの協力要請を受ける。</p> <p>●業界長期ビジョンの作成に関する研究事業 “自転車産業昭和60年からの提言” を発刊</p> 	<p>●ファミリーサイクリング定着の兆し</p> <p>●防衛費GNPの1%以内と閣議で決定 ○灰色高官 ○記憶ニゴザイマセン</p>
			1977年 昭和52年	<p>●関西サイクルスポーツセンター事業</p> <p>① この年入場者累計 100 万人を超える。</p> <p>② 健康づくりシステムの開発研究事業 運動能力測定や体力診断の実施。</p> <p>③ ホビーサイクルプロジェクト委員会の発足 業界 10 社から 32 台が出品され、昭和 53 年 1 月 3 日のぼんざいお正月行事でホビーサイクルカーニバルとして紹介された。(以後毎年継続)</p> <p>●自転車産業長期ビジョンのローリング事業</p>	<p>●大学卒男子の初任給が初めて 10 万円を超える</p> <p>●佐藤総理府の世論調査で「国民の9割は、中流と考えている」と発表</p> <p>●巨人の王貞治が756本のホームランで国民栄誉賞の第1号となる ○ヨッシャヨッシャ ○タタリジャー</p>
			1978年 昭和53年	<p>●関西サイクルスポーツセンター事業</p> <p>① 6月の集中豪雨によりコース及びキャンプ場の一部決壊、復旧作業の実施。</p> <p>② 健康づくり施設、運動広場への連絡歩道橋の新設</p> <p>③ プログラムサイクルの開発自転車に電子工学の妙味を付加した、体力測定自転車を製作した。</p> <p>④ ホビーサイクルの開発研究事業 一般公募によるアイデア募集と、試作車 22 台の製作。</p> <p>●自転車に係るデザインコンクール事業 大阪府地場産業振興事業に協力 応募数 26 点 入賞 4 点 入選 3 点 佳作 2 点</p> <p>●自転車の乗用訓練強化事業 工業会事業その他関西サイクルスポーツセンターにおけるイベントの実施</p>	<p>●円急騰 1 ドル 180 円割れ</p> <p>●ガル・ブレイズの「不確実性の時代」がベストセラーに</p> <p>●成田空港がようやく開港</p> <p>●「アーウー」の太平正芳が新首相になる</p> <p>●江川卓が「空白の一日」について巨人と契約</p>



自転車センター年表 - 4 -

年	自転車センター	当時のできごと／流行語
1979年 昭和54年	<ul style="list-style-type: none"> ●関西サイクリングスポーツセンター事業 <ol style="list-style-type: none"> ①入場者累計 200 万人を突破 ②6月28日 集中豪雨、9月30日台風により幹線道路、擁壁、遊歩道、沈砂池、キャンプエリア等損傷 ③新設施設 B M X 施設、フィットネスサーキット広場、シミュレーションルーム、プログラムサイクル ④B M X チャンピオン大会の開催（以後毎年継続） ⑤河内長野 天野山（女人高野の里）オリエンテーリングパーマナントコース オープン記念事業 ●第48回全日本自転車競技選手権の実施 ●日本万国博覧会記念公園内サイクルランドに設置運営管理について万博協会と調査事業を開始 	<ul style="list-style-type: none"> ●中近東で動乱 第2次オイルショック ●E C 文書で「日本人はウサギ小屋に住んでいる」 ●サッチャー女史 英国首相になる ●初の共通一次試験
1980年 昭和55年	<ul style="list-style-type: none"> ●関西サイクリングスポーツセンター事業 <ol style="list-style-type: none"> ①新設施設 フィットネスサーキット（健康づくりシステム）シミュレーションサイクル（視聴覚と身体反応のテスト機） ●日本万国博覧会記念公園内サイクルランドの管理運営事業開始4月27日オープン ●教材用自転車の組み立て事業 河内長野市 吹田市 沖繩県にて、自転車の分解組立指導 ●サイクルレポートの発刊（年4回）（以後毎年継続） 	<ul style="list-style-type: none"> ●モスクワ五輪 ソ連のアフガン侵略抗議で日本不参加 ●米大統領にレーガン当選 ●金属バット殺人事件発生 ○ソレナリニ
1981年 昭和56年	<ul style="list-style-type: none"> ●関西サイクリングスポーツセンター事業 <ol style="list-style-type: none"> ①施設利用者累計 500 万人を超える 5月4日 一日入場者数新記録 17,390 人 ②新設施設 第2導線のためのグリーンベルトトリムサーキット ③その他補助事業による各種教室やイベントの開催 ●万博記念公園内サイクルランド事業 <ol style="list-style-type: none"> ①入場者数 45,400 人 ②自転車の無料点検と正しい乗り方指導 ●サイクル情報センターの設置運営 4月25日大阪ナンバ球場にサイクル情報センターを開設して、業界の広報基地とする。 <ol style="list-style-type: none"> ①来訪者 20,990 人、相談件数 1,019 件 ②自転車適正寸法設計システムの開発研究事業 ●大阪府下、中学校の体育指導のための一輪車寄贈 16 校 48 台 	<ul style="list-style-type: none"> ●「増税なき財政再建」を目指して、第2次臨調発足 ●神戸ポートピア博開幕 ●福井謙一 ノーベル化学賞受賞 ○蜂ハ一度刺シタラ死ヌ ○熟年
1982年 昭和57年	<ul style="list-style-type: none"> ●関西サイクリングスポーツセンター事業 <ol style="list-style-type: none"> ①入場者累計 300 万人を超える ②新施設 立体駐車場、サイクルヘリコプタープログラムサイクル ③ホビーサイクルアイデア募集N H K 後援で実施 ④第1回一輪車大会開催 ●万博記念公園内サイクルランド事業 <ol style="list-style-type: none"> ①入場者 65,293 人 ②万博協会と、夢の池にサイクルポートを設置するための調査を開始。 ●サイクル情報センター事業 <ol style="list-style-type: none"> ①来訪者 15,100 人、相談件数 1,342 件 ②自転車に係る計画的テーマの展示と、V T R 資料の充実 ③近郊サイクリングコースの提案募集 ④自転車適正寸法設計システムのN H K 面白ゼミナールへの出展 ●自転車社会の展望に関するレポート提供（年3回発刊） 	<ul style="list-style-type: none"> ●日航D C 8 機が羽田沖で墜落 ●中曽根康弘が首相になる ○心身症 ○風見鶏



年	自転車センター	当時のできごと／流行語
1983年 昭和58年	<ul style="list-style-type: none"> ●関西サイクリングスポーツセンター事業 新設施設 立体駐車場（継続事業） ●万博記念公園内サイクルランド事業 <ol style="list-style-type: none"> ①8月14日夢の池にサイクルポート開設 ②入場者数 サイクルランド 50,169 人、サイクルポート 12,644 隻 ③万博サイクルレースの開催 年間 12 回 ●サイクル情報センター <ol style="list-style-type: none"> ①来訪者 14,190 人、相談件数 1,153 件 ②季節ごとの一般参加による展示事業の実施 ●大阪 21 世紀協会による第1回御堂筋パレードに、変形自転車隊と学校一輪車連盟を中心とした一輪車隊が参加。 ●83 国際サイクルロードレース大阪大会の実施協力。 	<ul style="list-style-type: none"> ●ロッキード裁判で田中角栄に懲役4年、追徴金5億円の一審判決、控訴中 ●東北大学で日本初の試験管ベビー誕生
1984年 昭和59年	<ul style="list-style-type: none"> ●関西サイクリングスポーツセンター事業 <ol style="list-style-type: none"> ①この年の入場者数 504,235 人 10周年を迎え、開設以来の年間入場者新記録を達成した。 ②新設施設 ピスト改修、スカイサイクルの車両新設 ③10周年記念事業としてイベント事業を多発 ④ホビーサイクルアイデア公募で奈良県五条小学校が全校参加。 ●万博記念公園内サイクルランド及びサイクルポート事業 <ol style="list-style-type: none"> ①入場者 サイクルランド 52,988 人、サイクルポート 27,340 隻 ②万博サイクルレースの開催（年12回参加者 1,104 人） ●サイクル情報センター事業 <ol style="list-style-type: none"> ①来訪者 14,190 人、相談件数 2,827 件 ●自転車社会の展望等に関するレポート提供事業 年間3回発刊 ●自転車産業 21 世紀ビジョン座談会の開催 ●大阪 21 世紀計画協賛のための御堂筋パレードに参加 	<ul style="list-style-type: none"> ●植村直己マッキンリーで消息を絶つ ●江崎グリコ社長誘拐にはじまるグリコ事件発生 ●1万円（福沢諭吉）など新札発行
1985年 昭和60年	<ul style="list-style-type: none"> ●関西サイクリングスポーツセンター事業 <ol style="list-style-type: none"> ①施設利用者累計 1,000 万人を超える ②新設施設 B T R 常設施設、サイクルコースター、自動車方向転換地整備 ●万博記念公園内サイクルランド及びサイクルポート事業 <ol style="list-style-type: none"> ①入場者 サイクルランド 41,677 人、サイクルポート 26,027 隻 ②万博サイクルレース 年間9回 参加者 848 人 初心者教室 年間12回 参加者 422 人 ●サイクル情報センター事業 <ol style="list-style-type: none"> ①来訪者 14,146 人、サービス件数 459 件 ②近郊サイクリングコース等年間5回展示 ③自転車写真コンテストと作品展示 ④自転車適正寸法設計システムの東京サイクルショー出展。 ●自転車社会の展望等に関するレポート提供事業 ●新家正次、島野庄三郎、荘司茂樹、増村稔等 当センター役員物故者慰霊追悼法要を12月7日に四天王寺でおこなった。 ●大阪 21 世紀協賛事業 御堂筋パレードに参加 ●さわやかウォークラリーの実施 ●その他公共団体の各種イベント参加協力 	<ul style="list-style-type: none"> ●日航ジャンボ機が群馬県御巣鷹山に墜落 ●科学万博つくば開幕 ●阪神タイガース 21年ぶりに優勝 ○イッキ！イッキ！





自転車センター年表 - 5 -

年	自転車センター	当時のできごと／流行語	年	自転車センター	当時のできごと／流行語
1986年 昭和61年	<ul style="list-style-type: none"> ●1月10日 石橋助司理事長の急逝に伴い副理事長鍛冶忠雄が理事長代行となる。 6月 理事長代行鍛冶忠雄理事長に就任。 ●関西サイクリススポーツセンター事業 <ul style="list-style-type: none"> ①入場者累計 500万人を超える ②新設施設及び事業 展望台 スタート地点の拡張 自転車競技計測表示機の製作 ③自転車乗用訓練の強化等事業の実施 ●万博記念公園内サイクルランド及びサイクルポート事業 <ul style="list-style-type: none"> ①入場者 サイクルランド 48,252人、サイクルポート 28,590隻 ②初心者教室 年間8回 276人 ●サイクル情報センター事業 <ul style="list-style-type: none"> ①来訪者 14,020人、サービス件数 3,417件 ②レディと自転車他年間5回展示 ③自転車適正寸法設計システムの開発 ●自転車社会の展望等に関するレポート提供事業年間3回 発行 ●85 国際サイクルロードレース大阪大会の実施協力 ●大阪 21世紀計画協賛 御堂筋パレードに参加 	<ul style="list-style-type: none"> ●ソ連チェルノブイリの原発で爆発事故 ●社会党 土井たか子初の女性党首になる ●米スペースシャトル「チャレンジャー」発射後爆発 7名死亡 ○新人類 	<ul style="list-style-type: none"> ④自転車乗用訓練の強化等事業 自転車初心者教室他年間25回の大会開催 ⑤サイクル活動普及事業 サイクルシェイプアップ他 年間10回 ●万博記念公園内サイクルランド及びサイクルポート事業 <ul style="list-style-type: none"> ①入場者 サイクルランド 46,414人、サイクルポート 25,516隻 ②初心者教室 年間7回 462人 ●サイクル情報センター事業 <ul style="list-style-type: none"> ①来訪者 13,160人 ②年間4回の展示 ③自転車写真コンテストの実施 ●大阪サイクリング協会事業 <ul style="list-style-type: none"> ①サイクリング事業 月例行事8回 参加者674人 通年行事 箕面ヒルクライム 参加者1,900人 ②リーダー養成講習会 2回 58人 ③その他公共団体等の催事に協力 ●88 自転車月間協賛スキルコンテストの実施 ●88 国際サイクルロードレース大阪大会の実施協力 	<ul style="list-style-type: none"> ●ソウル五輪 開催 ●千代の富士 53連勝 ●米ジャンボ機 空中爆発 ●消費税導入の税制改革法が成立 ●3億円現金輸送車 襲われる ○ベレストロイカ 	
1987年 昭和62年	<ul style="list-style-type: none"> ●大阪サイクリング協会の要請により事務局を引き継ぎ、時代に即応した体質と運営の強化 ●関西サイクリススポーツセンター事業 <ul style="list-style-type: none"> ①新設施設 ヨーコースインガー サイクルカート ②自転車乗用訓練の強化等事業 30回 ●万博記念公園内サイクルランド及びサイクルポート事業 <ul style="list-style-type: none"> ①入場者 サイクルランド 46,910人、サイクルポート 24,674隻 ②初心者教室 年間9回 ●サイクル情報センター事業 <ul style="list-style-type: none"> ①来訪者 14,560人 ②近郊サイクリングコースの紹介他自転車ソフトの展示 自転車適正寸法設計システムの整備充実 ●大阪サイクリング協会事業 <ul style="list-style-type: none"> ①サイクリング事業 月例行事8回、通年行事 箕面ヒルクライム 1,902人 ②リーダー養成講習会 1回 39人 ③その他公共団体等の催事に協力 ●自転車快適乗用システムの開発研究 ●その他の事業 <ul style="list-style-type: none"> ①87年自転車月間協賛“スキルコンテスト”の実施 ②国際サイクルロードレース大阪大会の実施協力 ③大阪 21世紀計画協賛 御堂筋パレードに参加 	 <ul style="list-style-type: none"> ●ブラックマンデーで 株価暴落 ●高松宮寛仁殿下死 ●N T T株上場 ●国鉄民営化 実施 ●石原裕次郎 死去 ●利根川進 ノーベル医学・生理学賞受賞 ●日本航空民営化実施 	<ul style="list-style-type: none"> ●関西サイクリススポーツセンター事業 <ul style="list-style-type: none"> ①新設施設 駐車場増設、屋内トイレの改修、第2ゲートの新設 サイクルゲーム機“ザ・ケイリン”の製作 ●万博記念公園内サイクルランド及びサイクルポート事業 <ul style="list-style-type: none"> ①サイクルポート5隻増数 合計40隻となる。 ②入場者 サイクルランド 39,929人、サイクルポート 29,651隻 ●サイクル情報センター事業 <ul style="list-style-type: none"> ①自転車写真コンテストの実施 ②自転車による健康づくりシステムの拡大強化 高画質録画VTR及び大画面カラーテレビの設置 ●大阪サイクリング協会事業 <ul style="list-style-type: none"> ①サイクリング事業 月例行事 年間6回 通年行事 箕面ヒルクライム ②近畿プロックラリーの開催 ③リーダー講習会の開催 ④OCAニュースの発行 年間4回 ⑤その他公共団体等へのリーダー派遣 	<ul style="list-style-type: none"> ●昭和天皇ご逝去 元号は平成 ●手塚治虫 死去 ●消費税 実施 ●和泉雅子 北極点に到達 ●美空ひばり 死去 ●竹下・宇野、そして 海部内閣 ●礼宮 川嶋紀子と婚約 ●日本初の生体肝移植 ●ジャンボ機墜落全員不起訴 ○オバタリアン 	
1988年 昭和63年	<ul style="list-style-type: none"> ●関西サイクリススポーツセンター事業 <ul style="list-style-type: none"> ①入場者累計 600万人を超える 昭和63年末現在 入場者累計 6,138,066人、施設利用者累計 12,972,782人 ②新設施設 サイクル水鉄砲 ファミコンサイクル(10台)、ワンパクルート、サイクルモニュメント ③来客サービスのためのプリペイドカード(サイクルカード)の発券 	<ul style="list-style-type: none"> ・冬季五輪で黒岩彰が 銅メダル ・青函トンネル 開業 ・東京ドーム オープン ・瀬戸大橋 開通 ・リクルート疑惑発生で 政・官・経済界混乱 	<ul style="list-style-type: none"> ●関西サイクリススポーツセンター事業 <ul style="list-style-type: none"> ①新設施設 ニューキンダーランド ②駐車場増設 ③映像による自転車の快適走行テクニック等の情報提供システムの開発 ④自転車乗用訓練の強化等事業 自転車初心者教室他年間13回開催 ⑤サイクル活動普及事業 マウンテンバイクファッションショー他開催 ●万博記念公園内サイクルランド及びサイクルポート事業 <ul style="list-style-type: none"> ①入場者 サイクルランド 32,528人、サイクルポート 24,453隻 ②初心者教室 年間18回 参加者212人 	<ul style="list-style-type: none"> ●オゾン層破壊 合言葉は「地球に優しく」 ●花の万博 開幕 ●藤山寛美 死去 ●旭富士 横綱に ●戦争か平和解決か、緊迫の湾岸情勢 ●米国元駐日大使 ライシャワー 死去 ●国交正常化へ日朝交渉 ●バブルはじけた 株式市場 	



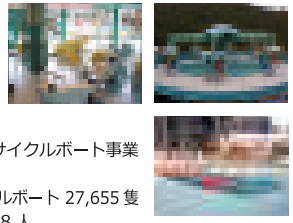
自転車センター年表 - 6 -

年	自転車センター	当時のできごと／流行語	年	自転車センター	当時のできごと／流行語
1990年 平成2年	<ul style="list-style-type: none"> ●サイクル情報センター事業 <ol style="list-style-type: none"> ①来訪者 12,340人、相談件数 1,950件 ②近郊サイクリングモデルコース展、自転車関係・ポスターイラスト展、自転車写真コンテスト応募作品展の実施 ●大阪サイクリング協会事業 <ol style="list-style-type: none"> ①サイクリング事業 月例行事 年間9回 通年行事 箕面ヒルクライム ②近畿サイクリングフェスティバルの開催 ③リーダー講習会の開催 ④OCAニュースの発行 年間4回 ⑤その他公共団体等へのリーダー派遣 ●その他の事業 <ol style="list-style-type: none"> ①大阪 21世紀計画協賛 御堂筋パレードに継続参加 ②国際サイクルロードレース大阪大会の実施協力継続 	<ul style="list-style-type: none"> ●欧州中央に経済大国「統一ドイツ」 ●新憲法の下、初の即位礼 ●議会百年で記念式典 ○ちびまる子ちゃん 	<ul style="list-style-type: none"> ●大阪サイクリング協会事業 <ol style="list-style-type: none"> ①サイクリング事業 月例行事 年間8回 通年行事 箕面山ヒルクライム ②近畿サイクリングフェスティバルの開催 ③リーダー講習会の開催 ④OCAニュースの発行 年間4回 ⑤その他公共団体等へのリーダー派遣 ●その他の事業 <ol style="list-style-type: none"> ①自転車月間協賛「自転車交通安全スキルコンテスト」他3事業実施 	<ul style="list-style-type: none"> ●宮沢改造内閣発足 ●不況深刻 出口見えず 	
1991年 平成3年	<ul style="list-style-type: none"> ●関西サイクルスポーツセンター事業 <ol style="list-style-type: none"> ①新設施設 サイクルバラシュート ②自転車乗用訓練の強化等事業 初心者自転車教室他 年間18回開催 ③自転車社会の展望等に関する「サイクルレポート」の発刊事業 年3回発行 ●万博記念公園内サイクルランド及びサイクルポート事業 <ol style="list-style-type: none"> ①入場者 サイクルランド 32,507人、サイクルポート 28,039隻 ②初心者教室 年間4回 ●サイクル情報センター事業 <ol style="list-style-type: none"> ①来訪者 10,995人 ②年間3回の展示 ●大阪サイクリング協会事業 <ol style="list-style-type: none"> ①サイクリング事業 月例行事 年間9回 通年行事 箕面山ヒルクライム ②近畿サイクリングフェスティバルの開催 ③リーダー講習会の開催 ④OCAニュースの発行 ⑤その他公共団体等へのリーダー派遣 ⑥事務局長交替、吉本から家亦へ。 ●その他の事業 <ol style="list-style-type: none"> ①自転車月間協賛「自転車交通安全フェスティバル」他3事業実施 	 <ul style="list-style-type: none"> ●湾岸戦争 地球も血 ●千代の富士 引退 ●雲仙噴火 底知れず ●冬季五輪 長野に決定 ●崩れ去った超大国ソ連崩壊 ●浪速のジョー辰吉 世界チャンプ ●橋本蔵相が辞任 ●スー・チャーさんにノーベル平和賞 	<ul style="list-style-type: none"> ●関西サイクルスポーツセンター事業 <ol style="list-style-type: none"> ①新設施設 ケータリングショップ(売店) 身障者用トイレ設置、サイクルバスケット設置 ②サイクル活動普及事業 初心者教室等 年間15回実施 サイクルレポートの発行 年4回 ●万博記念公園内サイクルランド及びサイクルポート事業 <ol style="list-style-type: none"> ①入場者 サイクルランド 20,840人、サイクルポート 23,994隻 ②初心者教室 年間9回 参加者 160人 ●サイクル情報センター事業 諸般の事情により、12月末日をもって閉鎖 ●大阪サイクリング協会事業 <ol style="list-style-type: none"> ①サイクリング事業 月例行事 年間9回、通年行事 箕面山ヒルクライム ②近畿サイクリングフェスティバルの開催 ③リーダー講習会の開催 ④OCAニュースの発行 年間4回 ⑤その他公共団体等へのリーダー派遣 	 <ul style="list-style-type: none"> ●ゼネコン汚職 汚職“飛び火”中央も照準 ●Jリーグ元年、W杯目前逃す ●東京サミット開幕 ●55年体制崩壊 ●CM凶作で右往左往 ●金権政治の象徴 田中角栄逝く ○Jリーグ 	
1992年 平成4年	<ul style="list-style-type: none"> ●関西サイクルスポーツセンター事業 <ol style="list-style-type: none"> ①新設施設 キャンパンガロー、マイコンサイクル新機種 ②初心者教室等他 年16回開催 ●万博記念公園内サイクルランド及びサイクルポート事業 <ol style="list-style-type: none"> ①入場者 サイクルランド 25,498人、サイクルポート 29,566隻 ②初心者教室 年間11回 参加者 153人 ●サイクル情報センター事業 <ol style="list-style-type: none"> ①来訪者 10,170人 ②写真コンテスト応募作品展の実施(応募125件) 1~3月 ③近郊サイクリングモデルコース展(50コース) 4~9月 	<ul style="list-style-type: none"> ●「脳死」は「人の死」を認める答申 ●冬季五輪開幕 ニッポン元気 ●欧州統合道なお険しく ●「複合不況」ベストセラー パブルは昔「なべ底」深刻 ●長谷川町子 死去 ●松本清張 死去 ●米国大統領にビル・クリントン ●若さと変革求める 	<ul style="list-style-type: none"> ●関西サイクルスポーツセンター事業 <ol style="list-style-type: none"> ①新設施設 ロッキングサイクルスポーツゲームコーナー ②映像による情報提供システム ロードレース機器の開発 ③自転車競技場観席整備 ④サイクル活動普及事業 初心者教室等 年間14回実施、サイクルレポートの発刊 年間4回 ●万博記念公園内サイクルランド及びサイクルポート事業 <ol style="list-style-type: none"> ①入場者 サイクルランド 17,551人、サイクルポート 23,809隻 ②初心者教室 年間22回 参加者 190人 ●大阪サイクリング協会事業 <ol style="list-style-type: none"> ①サイクリング事業 月例行事 年間10回、通年行事 箕面山ヒルクライム ②近畿サイクリングフェスティバルの開催 ③リーダー講習会の開催 ④OCAニュースの発行 年間4回 ⑤新事業 好きやねん自転車 inOSAKA'94の開催 ⑥その他公共団体等へのリーダー派遣 	  <ul style="list-style-type: none"> ●コメ不足騒ぎ 各地で行列 ●企業狙いテロ相次ぐ ●自社さ連立 政界再編が加速 ●PL法案が成立 ●出生率、過去最低に ●村山内閣が発足 ●猛暑列島、水不足が深刻に ●大江健三郎 ノーベル文学賞受賞 ●イチロー登場 200本安打 	
1993年 平成5年	<ul style="list-style-type: none"> ●関西サイクルスポーツセンター事業 <ol style="list-style-type: none"> ①新設施設 ケータリングショップ(売店) 身障者用トイレ設置、サイクルバスケット設置 ②サイクル活動普及事業 初心者教室等 年間15回実施 サイクルレポートの発行 年4回 ●万博記念公園内サイクルランド及びサイクルポート事業 <ol style="list-style-type: none"> ①入場者 サイクルランド 20,840人、サイクルポート 23,994隻 ②初心者教室 年間9回 参加者 160人 ●サイクル情報センター事業 諸般の事情により、12月末日をもって閉鎖 ●大阪サイクリング協会事業 <ol style="list-style-type: none"> ①サイクリング事業 月例行事 年間9回、通年行事 箕面山ヒルクライム ②近畿サイクリングフェスティバルの開催 ③リーダー講習会の開催 ④OCAニュースの発行 年間4回 ⑤その他公共団体等へのリーダー派遣 	 <ul style="list-style-type: none"> ●ゼネコン汚職 汚職“飛び火”中央も照準 ●Jリーグ元年、W杯目前逃す ●東京サミット開幕 ●55年体制崩壊 ●CM凶作で右往左往 ●金権政治の象徴 田中角栄逝く ○Jリーグ 			
1994年 平成6年	<ul style="list-style-type: none"> ●関西サイクルスポーツセンター事業 <ol style="list-style-type: none"> ①新設施設 キャンパンガロー、マイコンサイクル新機種 ②初心者教室等他 年16回開催 ●万博記念公園内サイクルランド及びサイクルポート事業 <ol style="list-style-type: none"> ①入場者 サイクルランド 25,498人、サイクルポート 29,566隻 ②初心者教室 年間11回 参加者 153人 ●サイクル情報センター事業 <ol style="list-style-type: none"> ①来訪者 10,170人 ②写真コンテスト応募作品展の実施(応募125件) 1~3月 ③近郊サイクリングモデルコース展(50コース) 4~9月 	<ul style="list-style-type: none"> ●「脳死」は「人の死」を認める答申 ●冬季五輪開幕 ニッポン元気 ●欧州統合道なお険しく ●「複合不況」ベストセラー パブルは昔「なべ底」深刻 ●長谷川町子 死去 ●松本清張 死去 ●米国大統領にビル・クリントン ●若さと変革求める 	<ul style="list-style-type: none"> ●関西サイクルスポーツセンター事業 <ol style="list-style-type: none"> ①新設施設 ロッキングサイクルスポーツゲームコーナー ②映像による情報提供システム ロードレース機器の開発 ③自転車競技場観席整備 ④サイクル活動普及事業 初心者教室等 年間14回実施、サイクルレポートの発刊 年間4回 ●万博記念公園内サイクルランド及びサイクルポート事業 <ol style="list-style-type: none"> ①入場者 サイクルランド 17,551人、サイクルポート 23,809隻 ②初心者教室 年間22回 参加者 190人 ●大阪サイクリング協会事業 <ol style="list-style-type: none"> ①サイクリング事業 月例行事 年間10回、通年行事 箕面山ヒルクライム ②近畿サイクリングフェスティバルの開催 ③リーダー講習会の開催 ④OCAニュースの発行 年間4回 ⑤新事業 好きやねん自転車 inOSAKA'94の開催 ⑥その他公共団体等へのリーダー派遣 	  <ul style="list-style-type: none"> ●コメ不足騒ぎ 各地で行列 ●企業狙いテロ相次ぐ ●自社さ連立 政界再編が加速 ●PL法案が成立 ●出生率、過去最低に ●村山内閣が発足 ●猛暑列島、水不足が深刻に ●大江健三郎 ノーベル文学賞受賞 ●イチロー登場 200本安打 	
1995年 平成7年	<ul style="list-style-type: none"> ●大阪サイクリング協会事業 <ol style="list-style-type: none"> ①サイクリング事業 月例行事 年間8回 通年行事 箕面山ヒルクライム ②近畿サイクリングフェスティバルの開催 ③リーダー講習会の開催 ④OCAニュースの発行 年間4回 ⑤その他公共団体等へのリーダー派遣 ●その他の事業 <ol style="list-style-type: none"> ①自転車月間協賛「自転車交通安全スキルコンテスト」他3事業実施 	<ul style="list-style-type: none"> ●大阪サイクリング協会事業 <ol style="list-style-type: none"> ①サイクリング事業 月例行事 年間8回 通年行事 箕面山ヒルクライム ②近畿サイクリングフェスティバルの開催 ③リーダー講習会の開催 ④OCAニュースの発行 年間4回 ⑤その他公共団体等へのリーダー派遣 ●その他の事業 <ol style="list-style-type: none"> ①自転車月間協賛「自転車交通安全スキルコンテスト」他3事業実施 	<ul style="list-style-type: none"> ●理事長 鍛冶理事長退任、後任 祭本理事長 ●関西サイクルスポーツセンター事業 <ol style="list-style-type: none"> ①新設施設 サイクルコースター車両購入 	<ul style="list-style-type: none"> ●阪神淡路大震災 6,308人死亡 	



自転車センター年表 - 7 -

年	自転車センター	当時のできごと／流行語
1995年 平成7年	<ul style="list-style-type: none"> ②カード化システムの推進及び自転車競技計測表示機器の開発 ③400mピスト整備、スポーツゲームコーナー整備（非常災害復旧工事） ④サイクル活動普及事業 初心者教室等 年間19回実施、サイクルレポートの発刊 年間4回 ●万博記念公園内サイクルランド及びサイクルポート事業 ①入場者 サイクルランド 17,726人、サイクルポート 22,461隻 ②初心者教室 年間14回、参加者 112人 ●大阪サイクリング協会事業 ①サイクリング事業 月例行事 年間10回 通年行事 箕面山ヒルクライム ②近畿サイクリングフェスティバルの開催 ③自転車月間全国リレー 4月28日、大阪府を通過 ④リーダー講習会の開催 ⑤OCAニュースの発行 年間4回 ⑥その他公共団体へのリーダー派遣 ●その他の事業 '95マウンテンバイクフェスティバルin りんり渓協力事業 	<ul style="list-style-type: none"> ●オウム真理教 首都地下鉄にサリン ●青島氏・ノック氏 知事に ●野茂、大リーグで旋風 ●金融機関、破綻相次ぐ ●中仏核実験に抗議の渦 ●少女暴行事件をきっかけに沖縄県民怒り ○無党派 ○がんばろう KOBE
1996年 平成8年	<ul style="list-style-type: none"> ●本部事務所 大阪市から河内長野市へ移転 ●関西サイクルスポーツセンター事業 ①新施設 施設 サイクルゴーランド サイクルラリー サイクルリージュ ②構内映像システムの開発 ③サイクル活動普及事業 初心者教室等 年間17回実施 ●万博記念公園内サイクルランド及びサイクルポート事業 ①入場者 サイクルランド 14,496人、サイクルポート 27,655隻 ②初心者教室 年間11回 参加者 118人 (朝日カルチャーセンター主催自転車教室開催) ●大阪サイクリング協会事業 ①サイクリング事業 月例行事 年間12回 通年行事 箕面山ヒルクライム ②近畿サイクリングフェスティバルの開催 ③サイクリングインストラクター 3級講習会 ④OCAニュースの発行 ⑤その他公共団体等へのリーダー派遣 ●その他の事業 8月全国都道府県対抗自転車競技大会 	<ul style="list-style-type: none"> ●住専に6,850億円 ●列島襲ったO-157 死者11人 ●瀧美清 死去 ●薬害エイズ、法廷で責任追及 ●地下鉄サリン事件 松本被告に賠償命令 ○アムラー ○プリクラ ○援助交際 ○メークドラマ
1997年 平成9年	<ul style="list-style-type: none"> ●関西サイクルスポーツセンター事業 ①新施設 施設 サイクルギャラリー ②サイクル活動普及事業 初心者教室等 年間16回実施 ●万博記念公園内サイクルランド及びサイクルポート事業 ①入場者 サイクルランド 11,662人、サイクルポート 24,661隻 ②初心者教室 年間15回 参加者 100人 ●大阪サイクリング協会事業 ①サイクリング事業 月例行事 年間13回 通年行事 箕面山ヒルクライム 	<ul style="list-style-type: none"> ●ベレー人質事件 127日目に解放 ●消費税を5%に引上げ ●カンヌ国際映画祭で「うなぎ」が最優秀作品賞 ●英国のバラ、ダイアナ元皇太子妃交通事故死 ●北野武、ベネチア国際映画祭でグランプリ受賞



年	自転車センター	当時のできごと／流行語
1998年 平成10年	<ul style="list-style-type: none"> ●近畿サイクリングフェスティバルの開催 ③サイクリングインストラクター 3級講習会 ④OCAニュースの発行 年間4回 ⑤OCA事務局 大阪市から河内長野市へ移転 ●その他の事業 10月なみはや国体（自転車競技トラック会場提供） ●関西サイクルスポーツセンター事業 7月10日25周年 第一次組織改革実施（人件費見直し） ①新施設 売店コーナー・バーベキューテラス バーベキューテラスオープンに伴い飲食部分の一部直営化 ②施設内トイレ改修 ③映像による情報提供システムの開発 ④サイクル情報をインターネットで提供 ⑤サイクル活動普及事業 初心者教室等 年間15回実施 ●万博記念公園内サイクルランド及びサイクルポート事業 ①入場者 サイクルランド 3,905人、サイクルポート 20,856隻 ②初心者教室 年間1回 参加者 38人 ③万博記念公園内サイクルランド 6月30日付 事業廃止 ●大阪サイクリング協会事業 ①サイクリング事業 月例行事 年間10回 通年行事 箕面山ヒルクライム ②近畿サイクリングフェスティバルの開催 ③サイクリングインストラクター 3級講習会 ④OCAニュースの発行 年間4回 ⑤その他公共団体等へのリーダー派遣 ●その他の事業 '98年御堂筋ハレード参加事業 	<ul style="list-style-type: none"> ●山一証券 破たん ●崖っぷちからサッカーW杯出場 ●伊丹十三 死去 ●なみはや国体開催 ●三船敏郎 死去 ●日本列島総不況 ●長野五輪・W杯 完全燃焼 ●明石海峡大橋が開通 ●和歌山カレー事件 起きる ●米大リーグで37年ぶりに本塁打記録 ●黒澤明 死去 ●沖縄新知事に稲嶺氏当選 ●淀川長治 死去 ○ハマの大魔神 ○だっちゃん
1999年 平成11年	<ul style="list-style-type: none"> ●関西サイクルスポーツセンター事業 10月9日1,000万人目の入場者を迎える 第二次組織改革 本年度より利用者のニーズに合わせ休憩エリアの整備 バリアフリー化を本格的に実施 ①新施設 第2導線スカイウェイ ②変わり種自転車広場走路改修工事 ③サイクリングコース S字カーブ、出口改装工事 ④アスレチックの森切符売場整備工事 ⑤プレイルンドを無料施設に ⑥夏季ナイター・年中無休営業実施 ⑦集客イベント実施 アドベンチャーサイクリスト展、2000年ニューモデルサイクルフェスタ ⑧サイクル活動普及事業 初心者教室 年間13回実施 ●万博記念公園内サイクルポート事業 ①利用者 21,284隻 	<ul style="list-style-type: none"> ●ジャイアント馬場死去 ●西武の松坂 デビュー ●アメリカの高校で生徒による銃乱射事件 ●トルコ地震 ●台湾地震 ●渋谷のり子 死去 ●横山ノック大阪府知事 くいせつ事件により引責辞任 ○ブッチホン ○リベンジ ○雑草魂





自転車センター年表 - 8 -

年	自転車センター	当時のできごと／流行語	年	自転車センター	当時のできごと／流行語		
1999年 平成 11年	<ul style="list-style-type: none"> ●大阪サイクリング協会事業 <ol style="list-style-type: none"> ①サイクリング事業 月例行事 年間 6回 通年行事 箕面山ヒルクライム、好きやねん自転車 inOSAKA ②JCA サイクルススポーツ大会 年間 3回 ③近畿サイクリングフェスティバルの開催 ④OCA ニュースの発行 年間 4回 ⑤サイクリングインストラクター 3級講習会 ⑥その他公共団体等へのリーダー派遣 ●その他の事業 <ul style="list-style-type: none"> *99年御堂筋パレード参加事業、一輪車大会の開催 			<ul style="list-style-type: none"> ④サイクル活動普及事業 <ul style="list-style-type: none"> 初心者教室、四車連対抗自転車競技大会 マンズリータイムトライアル実施、ビスト競技ガイダンス ●万博記念公園内サイクルポート事業 <ol style="list-style-type: none"> ①利用者 22,951 隻 ②万博ふれあいの日 変わり種無料体験コーナーをお祭り広場で実施 ③ミニホビーサイクル広場を運営 ●大阪サイクリング協会事業 <ul style="list-style-type: none"> 青木泰三会長死去により後任に松永弘（自転車センター理事長）就任 ①サイクリング事業 月例行事 年間 9回 通年行事 箕面山ヒルクライム、好きやねん自転車 inOSAKA ②JCA サイクルススポーツ大会 年間 2回 ③近畿サイクリングフェスティバルの開催 ④OCA ニュースの発行 年間 4回 ⑤その他公共団体へのリーダー派遣 			
2000年 平成 12年	<ul style="list-style-type: none"> ●4月2日 祭本良樹理事長の急逝に伴い松永弘所長が理事長代行となる。7月 理事長代行松永弘 理事長に就任 ●関西サイクルスポーツセンター事業 <ol style="list-style-type: none"> ①ピスト地下通路身障者用昇降機設置 ②ターミナルハウスリニューアル工事 キッズコーナー新設 サイクルアトリエ撤去 ③機械警備の導入 ④集客イベント実施 ニューモデルサイクルフェスタ 2001 ⑤サイクル活動普及事業 初心者教室 年間 6回実施 四車連対抗自転車競技大会 マンズリータイムトライアル 年間 6回実施 ●万博記念公園内サイクルポート事業 <ol style="list-style-type: none"> ①利用者 19,542 隻 ②万博ふれあいの日 変わり種自転車無料体験コーナーをお祭り広場で実施 ●大阪サイクリング協会事業 <ol style="list-style-type: none"> ①サイクリング事業 月例行事 年間 6回 通年行事 箕面山ヒルクライム、好きやねん自転車 inOSAKA ②JCA サイクルススポーツ大会 年間 3回 ③近畿サイクリングフェスティバルの開催 ④OCA ニュースの発行 年間 4回 ⑤サイクリングインストラクター 3級講習会 ⑥その他公共団体等へのリーダー派遣 ●その他の事業 (自転車競技トラック会場提供) 全日本実業団西日本自転車競技大会、大阪府自転車競技選手権大会 大阪府自転車競技ナイター大会、なかよし一輪車大会 	<ul style="list-style-type: none"> ●ヤフー店頭株市場で一時一億円の大台を突破 ●成田きんさん 死去 (107歳) ●住友、さくら銀行が合併 「三井住友銀行」に ●小淵元首相 死去 ●皇太后さま 逝去 ●三宅島噴火 ●高校生 (15) が、近所の一家 6 人を刃物で襲撃 ●シドニー五輪で高橋尚子 金メダル ●鳥取で震度 6 の地震 ●マリナーズイチロー誕生 ○おっはー ○IT 革命 		2002年 平成 14年	<ul style="list-style-type: none"> ●関西サイクルスポーツセンター事業 <ul style="list-style-type: none"> ○美化安全対策の強化 変わり種自転車広場改装 サイクリングコース・正面ゲート勾配の緩和 植栽・休憩エリアの整備 ①新設施設 テイクアウトショップ グリーンハウス ②サイクル活動普及事業 四車連対抗自転車競技大会 ●万博記念公園内サイクルポートおよびバーベキューコーナー事業 <ol style="list-style-type: none"> ①新設施設 バーベキューコーナー ②利用者 サイクルポート 19,816 隻、バーベキューコーナー 5,490 名 ●大阪サイクリング協会事業 <ol style="list-style-type: none"> ①サイクリング事業 月例行事 年間 8回 通年行事 箕面山ヒルクライム、好きやねん自転車 inOSAKA ②JCA サイクルススポーツ大会 年間 2回 ③近畿サイクリングフェスティバルの開催 ④OCA ニュースの発行 年間 4回 ⑤その他公共団体等へのリーダー派遣 	<ul style="list-style-type: none"> ●ソルトレーク 冬季五輪開幕 ●村田英雄 死去 ●ノーベル物理学賞に小柴昌俊、化学賞に田中耕一が選ばれる ●北朝鮮拉致生存者 5人が帰国 	
2001年 平成 13年	<ul style="list-style-type: none"> ●関西サイクルスポーツセンター事業 <ul style="list-style-type: none"> ○第三次組織改革 (組織強化) ○施設のスクラップ & ビルド方式の導入 ①新設施設 スカイサイクルウォーカー 休憩デッキ、キャンプ場入口スロープ設置 ②飲食部門全店直営化 レストラン入口をリニューアル ③集客イベント実施 ニューモデルサイクルフェスタ 2002 		<ul style="list-style-type: none"> ●USJ 開業 ●三波春夫 死去 ●小泉内閣誕生 ●青森の武富士で放火事件 ●池田小学校に男乱入 児童数人を刺殺 ●明石の花火大会で見物客が将棋倒し 		2003年 平成 15年	<ul style="list-style-type: none"> ●関西サイクルスポーツセンター事業 <ol style="list-style-type: none"> ①新設施設 サイクリングコース内展望休憩所 ②サイクルゴーランド、サイクルツリー、テント屋根設置 ③第 2 導線 バリアフリー整備工事 ④夢の自転車アイデア新作発表会と試乗会実施 ⑤サイクル活動普及事業 初心者教室 年間 4回、四車連対抗自転車競技大会 ●万博記念公園内サイクルポートおよびバーベキューコーナー事業 <ol style="list-style-type: none"> ①利用者 サイクルポート 22,001 隻、バーベキューコーナー 15,717 名 ●大阪サイクリング協会事業 <ol style="list-style-type: none"> ①サイクリング事業 月例行事 年間 10回 通年行事 箕面山ヒルクライム、好きやねん自転車 inOSAKA ②JCA サイクルススポーツ大会 年間 2回 ③近畿サイクリングフェスティバルの開催 	<ul style="list-style-type: none"> ●横綱 貴乃花が引退 ●スペースシャトル「コロンビア」空中分解 ●中国(ほぼ全土で) SARS が流行 ●長崎、幼児誘拐殺害事件で中学一年生を補導 ●阪神 18 年ぶりリーグ優勝 ●イラク日本人 2 人が殺害される ○なんででら〜 ○マニフェスト



自転車センター年表 - 9 -

年	自転車センター	当時のできごと／流行語
2003年 平成 15年	④サイクリングインストラクター講習会 ⑤OCA ニュースの発行 年 4回 ⑥その他公共団体等へのリーダー派遣	
2004年 平成 16年	●関西サイクルスポーツセンター事業 7月10日 30周年オープン記念として入場料無料とする ①新設施設 サイクル観覧車 (アスレチックの森閉鎖) ②第2ゲート リニューアル工事、バリアフリー通路整備 ③夢の自転車アイデア新作発表会と試乗会実施 ④サイクル活動普及事業 初心者教室 年間 4回 ●万博記念公園内サイクルポートおよびバーベキューコーナー事業 ①万博ふれあいの日 変わり種無料体験コーナーを世界の森西側広場で実施 ●大阪サイクリング協会事業 ①サイクリング事業 月例行事 年間 10回 通年行事 箕面山ヒルクライム、好きやねん自転車 inOSAKA ②JCA サイクルスポーツ大会 年間 2回 ③近畿サイクリングフェスティバルの開催 ④OCA ニュースの発行 年 4回 ⑤その他公共団体等へのリーダー派遣	●イラク派遣 陸上自衛隊 30人出発 ●六本木ヒルズで自動 回転扉に挟まれ 6歳男児死亡 ●レーガン元米大統領 死去 ●アテネオリンピック 開幕
2005年 平成 17年	●関西サイクルスポーツセンター事業 ①ポッポサイクル リニューアル ②サイクリングコース スタート・ゴール リニューアル ③新設施設 芝生広場、自転車初心者練習広場 ④夢の自転車アイデア新作発表会と試乗会 ⑤サイクル活動普及事業 初心者教室 年間 12回、四車連対抗自転車競技大会 ⑥集客イベント インターナショナルスーパーサーカス 自転車工作コンテスト (ターミナルハウス 2F) 自転車奪回大捜査ラリー (自転車貸出所で開催) ●万博記念公園内サイクル施設事業 ①新設施設 万博おもしろ自転車広場 ②夢の池サイクルポート・万博おもしろ自転車広場・バーベキューコーナーの運営 ●大阪サイクリング協会事業 ①サイクリング事業 月例行事 年間 9回 通年行事 箕面山ヒルクライム、好きやねん自転車 inOSAKA ②JCA サイクルスポーツ大会 年間 3回 ③OCA ニュースの発行 年 4回 ④その他公共団体等へのリーダー派遣	●衆院選で自民党歴史的 大勝 小泉政権 ●郵政民営化法が成立 ●パキスタン北部 大地震 (M7.6) ○小泉劇場 ○想定内 (外)
2006年 平成 18年	●関西サイクルスポーツセンター事業 ①新設施設 くるコブター、キャンプ場 コテージ 5棟、幼児用 渚プール ②サイクルコースター 車輪・レール リニューアル ③夢の自転車アイデア新作発表会と試乗会実施 ④夢の自転車アイデア作品展 ⑤サイクル活動普及事業 初心者教室 年間 21回、四車連対抗自転車競技大会	●小泉内閣から 安倍内閣へ ●トリノ冬季五輪開催 ●インドネシア ジャワ 島大地震 (M6.3) ●ワールドカップサッカー ドイツ大会開催

年	自転車センター	当時のできごと／流行語
	サイクルアドベンチャーランド (プール管理棟) プールイベント「ピングープール」 ●万博記念公園内サイクル施設事業 ①夢の池サイクルポート・万博おもしろ自転車広場・ バーベキューコーナーの運営 ●大阪サイクリング協会事業 ①サイクリング事業 月例行事 年間 9回 通年行事 箕面山ヒルクライム 好きやねん自転車 inOSAKA ②JCA サイクルスポーツ大会 年間 2回 ③OCA ニュースの発行 年 4回 ④その他公共団体等へのリーダー派遣	○イナバウアー ○品格
2007年 平成 19年	●関西サイクルスポーツセンター事業 ①新設施設 メイロでフィットネス キッズサイクルタウン、キャンプ場 コテージ 4棟 プール内タイダルタンク、休憩エリア 展望広場 ②夢の自転車アイデア新作発表会と試乗会実施 ③サイクル活動普及事業 初心者教室 年間 18回、四車連対抗自転車競技大会 ④集客イベント プールイベント 「ハローキティー ウォーターアドベンチャー」 ●万博記念公園内サイクル施設事業 ①夢の池サイクルポート・万博おもしろ自転車広場・ バーベキューコーナーの運営 ②自転車初心者教室 55名 ●大阪サイクリング協会事業 ①サイクリング事業 月例行事 年間 8回 通年行事 箕面山ヒルクライム 好きやねん自転車 inOSAKA ②JCA サイクルスポーツ大会 年間 3回 ③OCA ニュースの発行 年 4回 ④その他公共団体等へのリーダー派遣 ⑤サイクリングインストラクター講習会	●参院選で自民党惨敗 ねじれ国会 ●安倍内閣から 福田内閣へ ●年金問題 ねんきん特別便発送 ●能登半島沖地震 (M6.9) ●新潟中越沖地震 (M6.8) ○ハニカミ王子
	     	<p>■3月11日 「みんなで交通を考える日」をピストを会場として開催。 河内長野市交通政策課の幼児用ヘルメットの配布と、大阪府警察河内長野署による自転車交通安全教室。 そしてゲストに佐藤弘道さん迎え、親子体験教室が実施された。</p> <p>■6月17日 交通安全子ども自転車 大阪府大会公開練習</p> <p>■6月17日 大阪府警による 交通安全教室</p> <p>■9月8日 松下キッズスクール</p> <p>■10月28日 自転車交通フェア</p>



自転車センター年表 - 10 -

年	自転車センター	当時のできごと／流行語
2008年 平成 20年	<ul style="list-style-type: none"> ●松永弘 理事長退任、7月 森本龍男 理事長就任 ●関西サイクリングスポーツセンター事業 <ul style="list-style-type: none"> ①新設施設 変わり種自転車北広場 休憩エリア ブールサイドパルク ②夢の自転車アイデア新作発表会と試乗会実施 ③サイクル活動普及事業 初心者教室 年間 21 回、四車連対抗自転車競技大会 ④集客イベント ブールイベント 「ハローキティー ウォーターアドベンチャー」 自転車発電イベント(ゲスト:桑名正博) アドベンチャーサイクリスト展 (ターミナルハウス2F) ⑤大阪府地震災害対策訓練実施     <p>■1月16日 大阪府、陸上自衛隊第3師団、大阪府警察、大阪市消防局、近畿地方整備局、日本赤十字社大阪府支部、大阪大学医学部附属病院 他 地震による大規模災害を想定し、災害対策本部の運営、現地災害対策本部の開設などの実働訓練を行い災害対応力及び機関連携強化を図る訓練に当センターも参加。当センターの第2ゲート前を利用し行われた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●万博記念公園内サイクル施設事業 <ul style="list-style-type: none"> ①夢の池サイクルポート・万博おもしろ自転車広場・パーベキューコーナーの運営 ②自転車初心者教室 55 名 ●大阪サイクリング協会事業 <ul style="list-style-type: none"> ①サイクリング事業 月例行事 年間 7 回 通年行事 箕面山ヒルクライム、好きやねん自転車 inOSAKA ②JCA サイクリングスポーツ大会 年間 3 回 ③OCA ニュースの発行 年 4 回 ④その他公共団体等へのリーダー派遣 <p>■9月19日 なんばウォークにて、雨天時レインコート着用推進を主テーマとした“自転車マナーアップキャンペーン”が開催されました。当センターは大阪府交通対策協議会のコーディネートのもとロゴスよりレインコートの提供を受け、そのデザイン及び印刷、そして啓発用ポスターとポケットティッシュのデザインと製作を担当致しました。レインコートは、本キャンペーン及び、9月23日に浜寺公園で実施された“おおさか交通安全ファミリーフェスティバル”内キャンペーンブースにて配布されました。</p> <p>■9月21日 環境・防災を考える日 協力：自衛隊大阪地方協力本部 河内長野市消防本部 後援：河内長野市</p>        	<ul style="list-style-type: none"> ●福田内閣から 麻生内閣へ ●アメリカ 民主党 オバマ大統領誕生 ●中国・四川省大地震 (M8.0) ○アラフォー
2009年 平成 21年	<ul style="list-style-type: none"> ●関西サイクリングスポーツセンター事業 <ul style="list-style-type: none"> 7月10日 35周年オープン記念日 ①新設施設 フィットパーク、ミュージカルモニュメント ブール アクアジム (3台) ②夢の自転車キャラバン広報(愛媛、広島、愛知) ③夢の自転車アイデア新作発表会と試乗会実施 ④サイクル活動普及事業 初心者教室 年間 21 回、四車連対抗自転車競技大会 ⑤集客イベント ブールイベント 「ハローキティー ウォーターアドベンチャー」 自転車発電イベント(ゲスト:片山右京) ●万博記念公園内サイクル施設事業 <ul style="list-style-type: none"> ①夢の池サイクルポート・万博おもしろ自転車広場・パーベキューコーナーの運営 ②夢の池サイクルポート 4月1日より身障者および療育手帳提示での割引料金導入 ③パーベキューコーナー 料金区分に「コンロ使用料」を導入 ④自転車初心者教室 45 名 ●大阪サイクリング協会事業 <ul style="list-style-type: none"> ①サイクリング事業 月例行事 年間 6 回 通年行事 箕面山ヒルクライム、好きやねん自転車 inOSAKA ②JCA サイクリングスポーツ大会 年間 2 回 ③OCA ニュースの発行 年 4 回 ④その他公共団体等へのリーダー派遣     <p>■1月29日 ミュージックパークネット 花フェスタ</p> <p>■3月29日 自転車交通安全教室 協力：大阪府警察</p> <p>■6月20日 こども自転車大会公開練習 大阪府警察 曾根崎署</p> <p>■7月1日 自転車交通安全キャンペーン 大阪府警察 堺警察 5 署</p>     <p>■7月11日 自転車交通安全大会 大阪府警察 河内長野署</p> <p>■7月24日 キッズポリス 大阪府警察</p> <p>■8月8日 環境フェスティバル 大阪府</p> <p>■9月18日 メイクアップロード OSAKA 大阪府</p>     <p>■9月23日 おおさか交通安全ファミリーフェスティバル</p> <p>■9月24日 なくそう放置自転車キャンペーン 大阪府警察</p> <p>■9月30日 高齢者自転車安全教室 大阪府警察 河内長野署</p> <p>■10月9日 高齢者自転車安全走行教室 大阪府警察 河内長野署</p>     <p>■10月11日 御堂筋 Kappo 大阪府スポーツ振興課と共同出版</p> <p>■10月23日 幼稚園自転車マナーアップ教室 河内長野市教育委員会</p> <p>■10月31日 アクティブシニアフェア 大阪府</p> <p>■11月1日 自転車交通安全教室 協力：大阪府警察</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●衆院選で民主党圧勝 政権交代 鳩山内閣発足 ●裁判員裁判制度 スタート ●新型インフルエンザが大流行 ●民主党 事業仕分け ●WBC で日本が連覇 ●地方高速道路が 土日祝 千円乗り放題 ●マイケルジャクソン 死去 ●2016 夏季五輪開催地 リオ決定 東京落選 ○政権交代



自転車センター年表 - 11 -

年	自転車センター	当時のできごと／流行語
2009年 平成 21 年	   ■11月15日 エコフェスタ 関西電力南港発電所 ■12月8日 ブックカバー交通安全啓発 大阪府警察 ■12月15日 年末の交通事故防止運動 大阪府警察曾根崎署   ■11月22～23日 山根大通りストリートミュージアム(新居浜市) ■12月12～13日 広島記念競輪イベント(広島市) 夢の自転車キャラバン活動が開始。初の遠方キャラバンは、愛媛県新居浜市で開催された山根大通りストリートミュージアム(主催:新居浜市別子鉱山文化遺産課) ▶P.18	
2010年 平成 22 年	<ul style="list-style-type: none"> ●関西サイクリススポーツセンター事業 <ol style="list-style-type: none"> ①新設施設 キャンプ管理棟 第2初心者自転車練習広場、サイクルミュージカルラリー ②サイクルリニュージュ コースリニューアル ③夢の自転車キャラバン広報(大阪、奈良、愛知) ④夢の自転車アイデア新作発表会と試乗会実施 ⑤サイクル活動普及事業 初心者教室 年間28回、幼稚園自転車交通安全教室 四車連対抗自転車競技大会、一輪車大会(堺一輪車連盟) ⑥集客イベント ブルーイベント「サイクルエアライダー」、アクアジム2台追加自転車発電イベント(ゲスト:水木一郎) ⑦第1回大阪サイクルイベント ▶P.20 ●万博記念公園内サイクル施設事業 <ol style="list-style-type: none"> ①夢の池サイクルポート・万博おもしろ自転車広場・パーベキューコーナーの運営 ②夢の池サイクルポート 夢の池防水工事のため年間を通して休業 ③パーベキューコーナー 4月1日より身障者および療育手帳提示での割引料金導入 ④おもしろ自転車広場 3月13日よりホビーサイクルコースを増設 ⑤自転車初心者教室 116名 ●大阪サイクリング協会事業 会長に津山晃一(キャットアイ社長)就任。 <ol style="list-style-type: none"> ①サイクリング事業 月例行事 年間7回 通年行事 箕面山ヒルクライム、好きやねん自転車 inOSAKA ②JCA サイクリススポーツ大会 年間3回 ③OCA ニュースの発行 年4回 ④その他公共団体等へのリーダー派遣     	<ul style="list-style-type: none"> ●上海万博 ●万博40周年 ●カナダバンクーバー五輪開催 ●ワールドカップサッカー南アフリカ大会開催 ●連日猛暑日 熱中症問題 ●鳩山内閣から菅内閣へ
	    ■2月13日 ミュージパークネット花フェスタ ■2月25日 北区高齢者スキルアップコンテスト 大阪府警察曾根崎署 ■2月28日 自転車交通フェア 一宮競輪 ■3月20日 自転車健康活用キャンペーン (NGK前)	

年	自転車センター	当時のできごと／流行語
	    ■3月20日 春のエコアクション パナソニックセンター大阪 ■3月28日 自転車交通安全教室 協力:大阪府警察 ■4月6日 春の交通安全運動スタート 大阪府 ■5月21日 放置自転車追放キャンペーン 大阪府警察曾根崎署     ■6月5～6日 関電エコイベント(加古川市) ■6月6日 植村直己冒険賞関連事業 豊岡市教育委員会 ■7月15日 交通安全母親活動指導者研修会 大阪府 ■7月25日 キッズポリス 大阪府警察     ■7月28日 飲酒運転撲滅キャンペーン 大阪府警察曾根崎署 ■9月12日 自転車交通フェア 協力:JAF ■9月17日 メイクアップロード 大阪府 ■9月21日 秋の交通安全運動スタートアップ 大阪市     ■9月23日 おおさか交通安全ファミリーフェスティバル ■9月24日 みちの環境フェスティバル 大阪府 ■9月26日 まきまつ(奈良県五條市) ■9月30日 自転車マナーアップキャンペーン 大阪府警察     ■10月17日 自転車交通安全教室 協力:大阪府警察 ■10月30日 アクティブシニアフェア 大阪府 ■11月29日 幼稚園自転車マナーアップ教室 河内長野市教育委員会 ■12月9日 自転車マナーアップキャンペーン 大阪府警察曾根崎署   ■11月14日 自転車交通安全フェスティバルを、サイクルモード大阪開催に合わせ企画。インテックス大阪の共用エリアにて開催。主催:当センター 協力:大阪府警察 後援:テレビ大阪 ■12月19日 東北楽天1stイベント 大阪府	
2011年 平成 23 年	<ul style="list-style-type: none"> ●関西サイクリススポーツセンター事業 <ol style="list-style-type: none"> ①新設施設 水陸両用サイクル、夢の自転車ギャラリー、交通安全ルーム ミニ自転車博物館 ②サイクリングコースにマナーアップブース3カ所設置 ③夢の自転車キャラバン広報(大阪、愛知、福島、奈良) ④夢の自転車アイデア新作発表会と試乗会実施 	<ul style="list-style-type: none"> ●東日本大震災(M9.0)福島原発事故 ●岸和田競輪場にBMXコースオープン ●関西電力節電要請計画停電



自転車センター年表 - 12 -






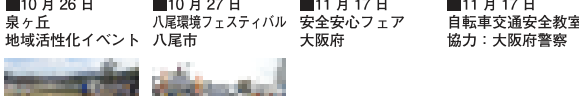
年	自転車センター	当時のできごと／流行語		
2011年 平成 23年	<ul style="list-style-type: none"> ⑤サイクル活動普及事業 初心者教室 年間 30 回、幼稚園自転車交通安全教室 四車連対抗自転車競技大会、一輪車大会（堺一輪車連盟） ⑥集客イベント ブルーイベント「フィットンウォーター」 ⑦第 2 回大阪サイクルイベント ●万博記念公園内サイクル施設事業 ①夢の池サイクルポート・万博おもしろ自転車広場・ バーベキューコーナーの運営 ②夢の池サイクルポート 5 月 28 日より営業再開 ③自転車初心者教室 155 名 ●大阪サイクリング協会事業 ①サイクリング事業 月例行事 年間 5 回 通年行事 箕面山ヒルクライム、好きやねん自転車 inOSAKA ②JCA サイクルススポーツ大会 年間 2 回 ③OCA ニュースの発行 年 4 回 ④その他公共団体等へのリーダー派遣 	<ul style="list-style-type: none"> ●ワールドカップ 女子サッカー世界一 ●管内閣から野田内閣へ T P P 交渉参加表明 ●台風被害 和歌山、奈良五條 ●連日猛暑日 熱中症問題 ●北朝鮮 金正日総書記 死去 ●ニュージーランド地震 (M6.3) ○なでしこジャパン 		
				
	<ul style="list-style-type: none"> ■2月 27 日 エコイベント いずみ生協 ■3月 6 日 自転車交通フェア 一宮競輪場 ■3月 27 日 自転車交通安全教室 協力：大阪府警察 ■5月 8 日 コギコガリショー 大阪府警察 			
				
	<ul style="list-style-type: none"> ■6月 25 日 こども自転車大阪府大会 大阪府自転車安全推進委員会 ■7月 24 日 緑の風を感じる大阪 大阪府 ■7月 28 日 自転車マナーアップキャンペーン 大阪府警察南署 ■9月 25 日 まきまつ (奈良県五條市) 			
				
	<ul style="list-style-type: none"> ■10月 2 日 自転車交通安全教室 協力：大阪府警察 ■10月 21 日 交通ボランティア実践活動推進事業 大阪府 ■11月 4 日 自転車マナーアップキャンペーン 大阪府交通対策協議会 ■11月 10 日 放置自転車クリーンキャンペーン 大阪市 			
				
	<ul style="list-style-type: none"> ■11月 13 日 河内長野健康の日 河内長野市 ■11月 23 日 いわき市復興競輪 イベント ■11月 28 日 幼稚園自転車マナーアップ教室 河内長野市教育委員会 ■12月 3 日 エコイベント いずみ生協 			
				
	<ul style="list-style-type: none"> ■9月 23 日 自転車とエコをテーマに 第 1 回目のエコフェスを開催。 ピストエコカー試乗会場：9 ブース ふれあい広場会場：16 ブース プールサイドバルコ会場：2 ブースとカート試乗 			
				
<ul style="list-style-type: none"> ■12月 9 日 三田市幼稚園 PTA 自転車交通安全教室 	<ul style="list-style-type: none"> 主催：当センター、河内長野市、河内長野ロータリークラブ 後援：大阪府、テレビ大阪、河内長野商工会 			

年	自転車センター	当時のできごと／流行語		
2012年 平成 24年	<ul style="list-style-type: none"> ●関西サイクルスポーツセンター事業 ①新施設 自転車活用学習展 ②ミニ自転車博物館 リニューアル ③夢の自転車キヤラパン広報 (大阪、岩手、宮城、和歌山) ④夢の自転車アイデア新作発表会と試乗会実施 ⑤サイクル活動普及事業 初心者教室 年間 29 回、幼稚園自転車交通安全教室 子供自転車教室 (岡山県 玉野競輪場) 四車連対抗自転車競技大会、一輪車大会 (堺一輪車連盟) ⑥集客イベント ブルーイベント「ハローキティー ウォーターアドベンチャー」 競輪サイクルフェスティバル ⑦第 2 回大阪サイクルイベント ●万博記念公園内サイクル施設事業 ①夢の池サイクルポート・万博おもしろ自転車広場・バーベキューコーナーの運営 ②おもしろ自転車広場 コース内休憩所日除けテント増設 ③自転車初心者教室 107 名 ●大阪サイクリング協会事業 ①サイクリング事業 月例行事 年間 6 回 通年行事 箕面山ヒルクライム、好きやねん自転車 inOSAKA ②JCA サイクルススポーツ大会 年間 1 回 ③OCA ニュースの発行 年 4 回 ④その他公共団体等へのリーダー派遣 ⑤近畿サイクリングフェスティバルの開催 	<ul style="list-style-type: none"> ●ロンドン五輪開催 ●夏季ゲリラ豪雨多発 ●中国 PM2.5 非常事態 ●衆議院総選挙自民党 圧勝 安倍内閣発足 ●i p s 細胞で山中教授 ノーベル賞 ●アメリカ新型輸送機 オスプレイ沖縄配備 ●北朝鮮 金正恩 新体制発足 ●ロシア プーチン大統領 4 年ぶり復帰 ●韓国大統領 朴氏当選 初の女性大統領 		
				
	<ul style="list-style-type: none"> ■2月 19 日 自転車交通フェア 一宮競輪場 ■3月 4 日 大和川クリーンキャンペーン 大阪府 ■3月 20 日 自転車交通フェア 協力：大阪府警察 ■5月 13 日 河内長野市民まつり 河内長野市 			
				
	<ul style="list-style-type: none"> ■6月 23 日 こども自転車大阪府大会 大阪府自転車安全推進委員会 ■7月 3 日 R40 文庫トンネル小学校見学会 大阪府 ■8月 23 日 紀の川市少年交通団 交通安全教室 ■9月 22 日 おおさか交通安全 ファミリーフェスティバル 			
				
	<ul style="list-style-type: none"> ■9月 29 日 ロードボード大会 協力：全日本子どもスポーツ連盟 ■10月 6 日 エコフェス in kcsc (第 2 回) ■10月 14 日 自転車交通安全教室 協力：大阪府警察 ■10月 18 日 関西インターナショナルスクール 交通安全教室 			
				
	<ul style="list-style-type: none"> ■11月 23 日 シートウーサミット 河内長野市 ■11月 29 日 幼稚園自転車マナーアップ教室 河内長野市教育委員会 			
				



自転車センター年表 - 13 -

年	自転車センター	当時のできごと／流行語
2012年 平成 24 年	 <p>■2012年 10月 20～25日 がんばれ、東北！夢の自転車東北キャラバン ▶P.18</p>  <p>■12月 1日 南河内 防災・防犯フィールドキャラバン 主催：大阪府、河内長野市</p> <p>プールサイド会場では、大阪府社会福祉協議会や日本赤十字社大阪府支部、大阪府富田土木事務所等のブース出展及び、河内長野市消防本部による消防車や、大阪ガスによる緊急作業車、国土交通省近畿地方整備局による照明作業車、大阪府による道路パトロールカー、近畿大学医学部附属病院によるドクターカーなどが展示された。また、ふれあい広場会場では、自衛隊大阪地方協力本部による車両展示や、関西電力による高所作業車体験や、パトカー、JAF ロードサービスカーが展示された。そして、休憩デッキでは、大阪府によるセレモニーや、南河内地区のゆるキャラによるグリーティングが行われた。</p>	
2013年 平成 25 年	<ul style="list-style-type: none"> ●公益法人制度改革に伴い、一般財団法人自転車センターとしてスタート。 ●関西サイクルスポーツセンター事業 <ol style="list-style-type: none"> ①新設施設 変わり種自転車外周回遊道（自転車競技場連絡通路）、観覧席拡幅整備、幹線道路日よけテント設置 ②400Mピストバンク走路改修 ③休憩エリア プールサイドノリレコ拡幅（ロッキングサイクル撤去） ④夢の自転車アイデア新作発表会と試乗会実施 ⑤サイクル活動普及事業 <ul style="list-style-type: none"> 初心者教室 年間 34 回、幼稚園自転車交通安全教室 シニア・ビギナーサイクルライフ教室 子供自転車教室（岡山県 玉野競輪場） 宿泊初心者教室、一輪車大会（堺一輪車連盟） ⑥集客イベント <ul style="list-style-type: none"> ブルーイベント「あわあわ」 ⑦河内長野小学生駅伝大会（サイクリングコース） ●万博記念公園内サイクル施設事業 <ol style="list-style-type: none"> ①夢の池サイクルポート・万博おもしろ自転車広場・バーベキューコーナーの運営 ②バーベキューコーナー 6人掛けテーブルを5卓増設 ③自転車初心者教室 107名 ●大阪サイクリング協会事業 <ol style="list-style-type: none"> ①サイクリング事業 月例行事 年間 8回 <ul style="list-style-type: none"> 通年行事 箕面山ヒルクライム、好きやねん自転車 inOSAKA ②OCA ニュースの発行 年 4回 ③その他公共団体等へのリーダー派遣 ④サイクリングリーダー講習会 	<ul style="list-style-type: none"> ●ガソリン高騰 ●元横綱大鵬死去 ●安倍首相 TPP 交渉参加表明 ●長嶋茂雄、松井秀喜に国民栄誉賞 ●富士山が世界文化遺産に決定 ●参院選で自民・公明党で過半数 ●ねじれ国会解消 ●2020 夏季五輪 東京開催決定 ●プロ野球 星野監督楽天日本一 ●高知県四万十市で史上最高 41.0℃観測 ●サッチャー元英首相死去 ●中国四川省で地震 (M7.0) ○今でしょ！ ○お・も・て・な・し ○倍返し
	 <p>■1月 6日 ノルディックウォーク体験 訪：全日本ノルディックウォーク連盟</p> <p>■3月 3日 大和川・石川クリーン作戦 大阪府</p> <p>■3月 8日 大津市中学校交通安全教室</p> <p>■3月 10日 泉ヶ丘グリーンフェスタ 堺市</p>	

年	自転車センター	当時のできごと／流行語
	 <p>■3月 14日 河内長野市立子育て総合センターイベント</p> <p>■3月 20日 交通安全 OSAKA 春 FES ▶P.23</p> <p>■3月 23～24日 ハッピーアースディ大阪 大阪府</p> <p>■3月 30～31日 わかやま食街</p>  <p>■4月 13～14日 梅田ロフトイベント</p> <p>■4月 21日 恋で婚活 河内長野市他</p> <p>■5月 12日 河内長野市民まつり 河内長野市</p> <p>■5月 16日 大阪府交通対策協議会 啓発活動発表</p>  <p>■5月 27日 河内長野市立子育て総合センターイベント</p> <p>■6月 15日 自転車初心者教室 岡山競輪場</p> <p>■6月 22日 大阪府自転車安全推進委員会 大阪府大会</p> <p>■7月 13日 こども交通安全フェア 大阪府警察</p>  <p>■7月 28日 河内長野市立子育て総合センターイベント</p> <p>■8月 25日 エコリライイベント 神戸市</p> <p>■8月 30日 くるまるキッズ 河内長野市</p> <p>■9月 21日 ダイキンサイクルライフ教室 協力：河内長野警察署</p>  <p>■9月 23日 おおさか交通安全ファミリーフェスティバル</p> <p>■9月 29日 ロードボード大会 協力：全日本子どもスポーツ連盟</p> <p>■10月 6日 エコフェス in kcsc (第3回)</p> <p>■10月 20日 八尾教習所交通安全イベント</p>  <p>■10月 26日 泉ヶ丘 地域活性化イベント</p> <p>■10月 27日 八尾環境フェスティバル 八尾市</p> <p>■11月 17日 安全安心フェア 大阪府</p> <p>■11月 17日 自転車交通安全教室 協力：大阪府警察</p>  <p>■11月 18日 幼稚園自転車マナーアップ教室 河内長野市教育委員会</p> <p>■12月 1日 和歌山市場まつり 河内長野市</p>	



自転車センター年表 - 14 -

年	自転車センター	当時のできごと／流行語
2014年 平成 26年	<ul style="list-style-type: none"> ●関西サイクルスポーツセンター事業 7月10日 40周年オープン記念日 ①新施設 サイクルコースター新車両導入 変わり種自転車広場及び観覧席 自転車貸出所前に日よけテント設置 ⑤サイクル活動普及事業 初心者教室、幼稚園自転車交通安全教室 シニア・ビギナーサイクルライフ教室、一輪車大会(堺一輪車連盟) ⑥集客イベント プールイベント「あわあわ」 ●万博記念公園内サイクル施設事業 4月1日より万博記念公園が独立行政法人日本万国博覧会記念機構より大阪府に移管される。 ①夢の池サイクルポート・万博おもしろ自転車広場・バーベキューコーナーの運営 ②自転車初心者教室 75名 ●大阪サイクリング協会事業 ①好きやねん自転車 inOSAKA <p>[2014.10/20 現在までの情報です。]</p> 	<ul style="list-style-type: none"> ●万博公園、万博機構から大阪府に移管 ●集団的自衛権内閣で決定 ●ソチ冬季五輪開催 ●ワールドカップサッカーブラジル大会開催 ●消費税5%から8%へ引き上げ ●韓国旅客船沈没事故 ●STAP 細胞疑惑問題
	   	
	   	
	   	
	   	
	  	

年	自転車センター	当時のできごと／流行語
1974年 昭和 49年 撮影		<p>以上が、私たち自転車センターの、財団法人 51年、関西サイクルスポーツセンター 40年のあゆみです。最後に、関西サイクルスポーツセンターのオープン当時と現在の全体写真をご覧ください。</p>
2012年 平成 24年 撮影		<p>場内の緑も育ち、サイクルアトラクションや、日除けや休憩施設なども増え、施設のにも環境的にも充実して参りました。これからも、オープン当初からのテーマ“自然とスポーツの出逢い”を大切に、皆様のゆとり生活と健康生活に役立つ施設づくりを行って参ります。</p>